

第 31 回 コメリ 緑資金 助成申込要項

1. 助成対象となる活動分野

今回の助成は、2021年4月1日～2022年3月31日に実施される活動を対象としています。
助成対象となる活動場所は下図の通りです。



●緑化植栽活動（A 都市の緑地帯など）



花や緑にあふれるふるさとづくりを目的とした、道路沿いの緑地帯等の空間、公園隣地等で行う「花いっぱい運動」など、地域住民が自ら行う植栽活動、また美化活動に資する活動。

※緑化植栽活動の連続助成について

より多くの地域や団体の皆様にご利用いただくため、助成を受けた場合は翌年度は申請対象外とさせていただきます。

2017年度 (第28回)	2018年度 (第29回)	2019年度 (第30回)	2020年度 (第31回)
×	○	×	○

●自然環境保全活動（B 原始的な自然と都市の中間に位置する里地里山）



①重要里地里山（環境省指定）

原始的な自然と都市との中間に位置し、集落とそれを取り巻く二次林、それらと混在する農地、ため池、草原などで構成される地域。

②その他里地里山

（国が指定した以外の④に類似する地域）

里地里山について

詳しくはこちらからご確認ください。→
（環境省ホームページ）



●自然環境保全活動（C 原生の状態を維持している山林など）



③原生自然環境保全地域（環境省指定）

人の活動の影響を受けることなく原生の状態を維持している地域。

④自然環境保全地域（環境省、都道府県指定）

ほとんど人の手が加わっていない原生の状態が保たれている地域や優れた自然環境を維持している地域。

⑤その他森林

（国・都道府県が指定した以外の①②に類似する地域）

自然環境保全地域について

詳しくはこちらからご確認ください。→
（環境省ホームページ）



※自然環境保全活動の連続助成について

5年連続助成を受けた場合、翌年度は申請対象外になります。

2014年度 (第25回)	2015年度 (第26回)	2016年度 (第27回)	2017年度 (第28回)	2018年度 (第29回)	2019年度 (第30回)	2020年度 (第31回)
×	○	○	○	○	○	×

また、①活動地域が団体所在地の市町村であること

②営利を目的とした団体・活動ではないこと

③他の団体・個人への助成ではないこと

④業者に植樹・植栽を委託し実施する緑化活動ではないこと

（地域住民が自ら行う活動であること）

⑤自治体の指定管理者として管理している施設・場所で行う緑化活動ではないこととさせていただきます。

2. 公募期間

2020年8月1日（土） ～ 2020年10月31日（土） 消印有効

3. 提出書類

- ①第31回コメリ緑資金 助成申込書（必須）
- ②団体の2019年度収支決算書・2020年度予算書（必須）
- ③助成金で購入する資材等の見積書（必須）
- ④補足資料として、企画書・規約・会員名簿・会報等を添付されるのは自由です。
審査の参考にさせていただきます。

※ご提出いただいた上記書類は返却いたしませんので、写しを必ずお手元に保管してください。

4. 申込方法

所定の申込書に必要事項を漏れなくご記入の上、上記提出書類とともに下記財団事務局にご送付ください。電子メール、FAX、コメリ各店での申し込みは受け付けておりません。

2020年10月31日（土）消印有効

5. 選考

審査は下記①から④の視点に基づき有識者を中心とする審議委員により公正に審議し、助成先・助成額を決定いたします。

- ①活動場所が公に開かれており、多くの人にメリットをもたらす活動か
- ②地域住民が一体となって実施する活動か
- ③活動の目的、ビジョンが明確か
- ④計画が具体的で無理なく実施できる活動か

6. 審査結果

全応募団体に対し、2020年12月下旬までに文書にて採否の結果をご通知いたします。採否決定理由等審査に関わる内容についてのお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。

7. 助成金の贈呈日

2021年2月上旬（予定）

※団体指定の口座に振り込みます。

※一部の助成団体には、新潟市内で行われる助成金贈呈式にご出席いただきます。
(贈呈式にお越しいただく団体には、別途ご案内いたします)

8. 助成金の使用について

①助成金の使用は申請された活動に限定し、対象となる科目は以下の通りです

対象となる科目

- ・花木費（樹木・苗・種・球根 など）
- ・資材費（鉢・プランター・肥料・用土・農薬・防草シート・杭・木材 など）
- ・植栽道具（移植ゴテ・ジョウロ・スコップ・鎌・鍬 など）
- ・備品費（保護保全に必要な機械・道具 など）

②助成金の使用期間について

2021年4月1日～2022年3月31日までに実施する緑化活動で使用

③次に該当する場合は、助成金を返却していただく場合があります。

- ・申請内容と著しく異なった活動、用途に助成金を使用した場合
- ・期間中に活動が実施されなかった場合
- ・助成金に著しく残金が発生した場合
- ・活動報告書の提出がない場合

9. 活動後の報告

活動終了後に活動の結果、および会計の報告書を提出していただきます。なお報告書は、当財団より所定の用紙を別途ご送付いたします。また報告内容は、当財団のパンフレット、ホームページなどで公開することがあります。

10. 助成にあたり

コメリ緑資金を使用した活動については、以下のことをお願いしています。

①団体のホームページ、会報、広報誌などに「コメリ緑資金」助成を受けての活動であることを明記する。

記載例：「この活動は、コメリ緑資金の助成を受けて実施しています」

②プランター等への植栽活動では、事務局より配布する「公益財団法人コメリ緑育成財団」ステッカーを貼り付ける。

③花壇や広域な場所への植栽活動では、当財団指定の看板を取り付ける。

1 1. 個人情報について

- ①弊会では、助成申込書にご記入いただきました個人情報につきましては、以下の目的のために利用させていただきます。
 - ・第31回コメリ緑資金助成業務のために使用
- ②弊会では、貴団体からお預かりした個人情報の流出、漏えいの防止、その他個人情報の安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じるものとします。
- ③弊会では、貴団体からお預かりした個人情報を貴団体の同意なく利用目的以外で利用したり、法令等に基づく正当な理由がある場合を除き、第三者に開示することはありません。

1 2. お申し込み・お問い合わせ先

〒950-1457 新潟県新潟市南区清水4501-1

公益財団法人コメリ緑育成財団 事務局

TEL (025) 371-4455 FAX (025) 371-4151

E-mail : midori@komeri.bit.or.jp

URL : <http://www.komeri-midori.org/>

第 31 回 コメリ 緑資金助成 申込書

公益財団法人 コメリ 緑育成財団
理事長 捧 雄 一 郎 殿

当会は下記内容に同意の上、第 31 回 コメリ 緑資金助成を申請いたします。

1. 提出した情報については、審査・選考過程における審議委員への開示およびコメリ 緑育成財団の情報発信等に使用することを承諾いたします。
2. 「暴力団排除条項」に抵触することなく、万一、これに違反した場合は速やかに助成申請を取り下げ、助成を受けた場合は助成金を返還いたします。
3. 助成金は申込要項に沿い適切に使用し、これに反した場合は速やかに助成金を返還いたします。

年 月 日

団体名 (ふりがな)

代表者 役 職

氏 名 (ふりがな)

代表
者印

団体住所 (都道府県名からご記入ください)

〒

TEL

FAX

E-mail

申込内容についてお答えできる代表者以外の方の連絡先

氏 名 (ふりがな)

役職名

TEL (固定) :

FAX :

携帯 :

E-mail :

連絡がとれる時間帯

・終日

・曜日指定 (曜日)

・時間指定 (時～ 時)

最寄りのコメリ店舗と所要時間

店 分 (※おおよその時間で結構です)

1. 団体の概要

設立： _____ 年 法人格： 1. 有（種類 _____ ） 2. 無

会員数： _____ 名（ _____ 年度） 会費： 1. 有（ _____ 円／年） 2. 無

2. 申込活動 : 緑化植栽活動 ・ 自然環境保全活動（どちらかに○）

※活動分野については、助成申込要項の1をご確認ください。

①コメリ緑資金を利用して実施する活動の内容（どこで、誰と、何を、どのように実施するのか）

.....
.....
.....
.....
.....

②活動の規模

活動の回数： _____ 回 延べ参加予定者数： _____ 人

植栽数： _____ 本、株 植栽（管理・整備）面積： _____ m²

③活動を実施する理由・目的、活動を通じて実現・達成したいこと

.....
.....
.....
.....
.....

④活動の場所

所在地： _____ 面積： _____

所有者： 1. 個人 2. 貴団体 3. 公共団体 4. その他（ _____ ）

所有者名： _____

4. 申込活動の予算

①収入計画

(単位：万円 1万円未満切り捨て)

①自己資金	万円	会費含む
②他団体・行政からの 補助金・助成金・寄付金	万円	申請中・申請予定含む (団体名：)
③コメリ緑資金申請額	万円	
合 計	万円	

②支出計画

助成金の使用は申請された活動に限定し、対象となる科目は以下のとおりです。

対象となる科目

- ・花木費（樹木・苗・種・球根 など）
- ・資材費（鉢・プランター・肥料・用土・農薬・防草シート・杭・木材 など）
- ・植栽道具（移植ゴテ・ジョウロ・スコップ・鎌・鍬 など）
- ・備品費（保護保全に必要な機械・道具 など）

※助成対象外となるもの

- ・飲食費、人件費、旅費交通費、謝礼
- ・広報活動費（チラシ、会報制作など）、イベント費用
- ・事務費（郵便、電話、コピー代など）、設備備品費
- ・水道光熱費、賃借料（事務所、重機、車輛等）
- 委託費（植樹などの作業を業者に委託発注した場合など）
- ・その他、当財団が不適切と判断した経費

活動場所を確認できる写真を添付してください。

<p>活動を計画している場所の写真</p>	<p>撮影： 年 月 写真場所で実施する緑化活動の内容を具体的にご記入ください</p>
<p>活動を計画している場所の写真</p>	<p>撮影： 年 月 写真場所で実施する緑化活動の内容を具体的にご記入ください</p>
<p>活動を計画している場所の写真</p> <p>【用紙が足りない場合、この用紙をコピーしてお使いください】</p>	<p>撮影： 年 月 写真場所で実施する緑化活動の内容を具体的にご記入ください</p>

今までに実施した緑化活動のPR写真を貼付してください。

<p>今までに実施した緑化活動のPR写真</p>	<p>撮影： 年 月 活動のコメント</p>
<p>今までに実施した緑化活動のPR写真</p>	<p>撮影： 年 月 活動のコメント</p>
<p>今までに実施した緑化活動のPR写真</p> <p>【用紙が足りない場合、この用紙をコピーしてお使いください】</p>	<p>撮影： 年 月 活動のコメント</p>

第 31 回 コメリ 緑 資金 公募 助成 アンケート

本公募助成の広報活動についてアンケートにご協力をお願いします。
なお、ご回答の内容は、審査に一切影響いたしません。

1. 当財団の助成情報について

●今年度の募集について、いつ頃お知りになりましたか。

_____月 (月上旬 中旬 下旬)

●どこでお知りになりましたか。(該当するものを1つ選び、具体名をご記入ください。)

① コメリ店舗 (店名: _____)

② コメリ緑育成財団ホームページ

③ 当財団以外のホームページ、メールマガジン(名称: _____)

④ 当財団参加のセミナー (名称: _____)

⑤ 行政機関 (名称: _____)

⑥ 新聞記事・情報誌など (名称: _____)

⑦ 紹介 (名称: _____)

⑧ その他 (名称: _____)

2. 他の助成機関と比較して、特徴がある、魅力があると感じる点がありましたら、ご記入下さい。

3. 助成申込要項や申込書でわかりにくい点、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。

4. その他、本公募助成に関するご意見がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。